

## 第16回日本バレーボール学会総会報告

日時：2011年2月26日(土)17:00～17:30

場所：日本女子体育大学

### 2010年度事業報告

#### 1. 第16回大会の開催

期日：2011年2月26日(土)・27日(日)

参加者 110名

○テーマ：「性差を考慮したコーチングを考える」

○内容：

- ・〈基調講演〉  
「ルール変更から見たバレーボールの将来像」  
講師：高橋和之（日本女子体育大学学長）
- ・〈シンポジウム〉  
「性差を考慮したコーチングを考える」  
講師：小林 敦（東レアローズ）、安保 澄（全日本女子コーチ）、松永 敏（平成国際大学）、笹倉清則（日本女子体育大学）
- ・〈フォーラム A〉  
「バレーボール選手における肩関節の障害とその予防」  
コーディネーター：橋本吉登（寒川病院）  
話題提供者：板倉尚子（日本女子体育大学）  
実技指導者：アスレティックトレーナー
- ・〈フォーラム B〉  
「男女混合バレーボールの活動紹介と可能性について」  
コーディネーター：藤村雄志（日本混合バレーボール協会）  
話題提供者：大江芳弘（日本混合バレーボール協会会長）
- ・〈特別講演〉  
「下肢のパワートレーニングに対する特製プライオメトリクス・マシンの応用」  
講師：張 木山（台湾・慈済大学教授）
- ・〈オンコートレクチャー〉  
「性差を考慮したコーチングの実際」  
講師：根本 研（日本体育大学）
- ・〈一般研究発表〉 9件
- ・〈総会〉

#### 2. バレーボールミーティングの開催

期日：2010年7月11日(日)，北翔大学

参加者 38名

○内容：

- ・〈シンポジウム〉  
「小学校バレーの普及について～教材化による底辺拡大と中学連携～」  
講師：山崎達也（江別太小学校），  
松井明生（いずみの小学校教頭）
- ・〈オンコートレクチャー〉  
「小学生のオフェンス指導法」

講師：山崎達也（江別太小学校），

松井明生（いずみの小学校教頭）

#### 3. 「バレーボール研究」の発刊および発刊準備、ニュースレターの発行

- 2010年6月1日付 バレーボール研究12巻1号発刊  
原著論文1編，研究資料4編
- 2011年5月1日付 バレーボール研究13巻1号の発刊準備中
- 2010年10月1日付 ニュースレターNO. 17発行

#### 4. バレーボールに関する研究事業

- バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用
- ・日本バレーボール学会ホームページ上で公開中  
(データ件数 1,524 件 本年度新規登録 0 件)  
2011年1月現在

○調査研究補助

- ・「バレーボール競技者に発生するスポーツ障害とスパイク動作の関係について」  
研究代表者：橋本吉登
- ・「地域ジュニア・ユース対象バレーボールチームの育成状況およびその実態調査」  
研究代表者：篠村朋樹

#### 5. 諸会議の開催

○理事会

- ・第1回：2010年7月10日 ホテルノースイン札幌  
北農健保会館会議室
  - ・第2回：2010年11月23日 大東文化会館
  - ・第3回：2011年1月30日 学習院大学北1号館  
スポーツ科学センター
  - ・第4回：2011年2月26日 日本女子体育大学
- 総会
- ・第16回：2011年2月27日 日本女子体育大学

#### 6. その他諸事業の実施

○バレーペディアの発行

日本バレーボール学会設立15周年記念事業

○2010 東アジア・バレーボール科学会議開催  
(台湾 東華大学)

参加者：13名 発表件数：11件

○Enjoy Volleyball DVD作成，販売

日本バレーボール学会設立15周年記念事業

○学会ホームページおよびメーリングリストの運用と整備 (<http://www.jsvr.org>)

○日本学術会議との連携

## 2010年度 決算中間報告

## 1. 収入の部

(円)

項目	金額		適用
	予算額	決算額	
会費	1,500,000	1,610,890	@ 5,000 × 326名分 (過年度分を含む), (UC手数料19,110)
大会余剰金	0	0	
広告費	200,000	100,000	アルケア・土浦日大高校
繰越金	4,462,055	4,462,055	2009年度より繰り越し
雑収入	1,000	59,755	預金利息・ポロシャツ頒布
その他	0	0	
合計	6,163,055	6,232,700	

## 2. 支出の部

(円)

項目	金額		適用
	予算額	決算額	
会議費	500,000	99,582	
事務費	600,000	86,724	会費銀行振替関連経費, 振込手数料,事務用品, web運営費等
通信費	200,000	120,865	
大会補助費	450,000	450,000	第1回バレーボール ミーティング: 150,000 第16回大会: 300,000
印刷費	200,000	144,375	ニュースレター・封筒
機関誌発行費	550,000	418,950	「バレーボール研究12 巻1号」発行
委員会経費	350,000	99,588	編集委員会(70,418)・企 画委員会(29,170)
調査研究費	400,000	252,750	調査研究補助・バレーペ ディア編集委員会経費
予備費	1,000,000	476,550	国際交流費(台湾訪 問)276,550・国際交流 費(大会時・仮払い) 200,000
次年度繰越金	1,913,055	4,083,316	
合計	6,163,055	6,232,700	

以上ご報告申し上げます。

2011年2月27日

日本バレーボール学会

総務委員会

委員長 田中博史 印略

証拠書類等を監査の結果、以上の報告に相違ないことを  
御報告いたします。

2011年2月27日

日本バレーボール学会

監事 森田昭子 印略

島津大宣 印略

## 2011年度 事業計画

- 第17回大会の開催  
○期日：2012年3月10日(土)・11日(日)  
\*現在日程調整中のため変更の可能性あり  
○場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス
- バレーボールミーティングの開催  
○期日：2011年7月9日(土)  
○場所：名城大学  
○テーマ：「トップチームのフィジカル・トレーニング  
-体幹・肩甲帯・股関節を中心に-」
- 「バレーボール研究」の発刊および「ニュースレター」の発行準備  
○バレーボール研究13巻の発刊と14巻発刊準備  
○ニュースレター18号の発行
- バレーボールに関する研究事業  
○バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用  
○調査研究補助
- 会員情報の管理と名簿の整備(会員名簿は隔年で機関誌に掲載)
- 公式サイトの管理・運営
- 国際交流事業の推進
- 諸会議の開催
- 役員選挙
- その他諸事業の実施

## 2010年度 収支予算

## 1. 収入の部

(円)

項目	前年度予算	金額	適用
会費	1,500,000	1,500,000	@ 5,000 × 300名分(概数)
広告費	200,000	200,000	機関誌広告料
大会余剰金		0	
繰越金	4,462,055	4,083,316	2010年度より繰り越し
雑収入	1,000	1,000	預金利息・機関誌頒布
合計	6,163,055	5,784,316	

## 2. 支出の部

(円)

項目	金額	適用
会議費	500,000	諸会議経費,理事会主 要役員会交通費補助
事務費	600,000	会費銀行振替関連経費,振込 手数料,事務用品,web運営費, HP管理(業者委託)
通信費	200,000	郵送料・宅急便代等
大会費	450,000	大会,バレーボールミー ティング等の開催経費 (大会400,000・バレー ボールミーティング)
印刷費	200,000	学会封筒・選挙管理委員 会封筒・資料等の印刷
機関誌発行費	550,000	「バレーボール研究13 巻1号」発行・ニュースレ ター発刊
委員会経費	350,000	総務,渉外:各50,000, 編集100,000,企画(文 献データベース作成事 業を含む)150,000
調査研究費	400,000	調査研究補助費,プロ ジェクト研究補助費
予備費	1,000,000	国際会議準備費等
次年度繰越金	1,913,055	1,134,316
合計	6,163,055	5,784,316